

2024年3月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

普段利用しているSNS 最多は「LINE」 91.5%

株式会社アイデム

東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/03/01～2024/03/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2024/03/02～2024/04/05（35日間）

調査方法

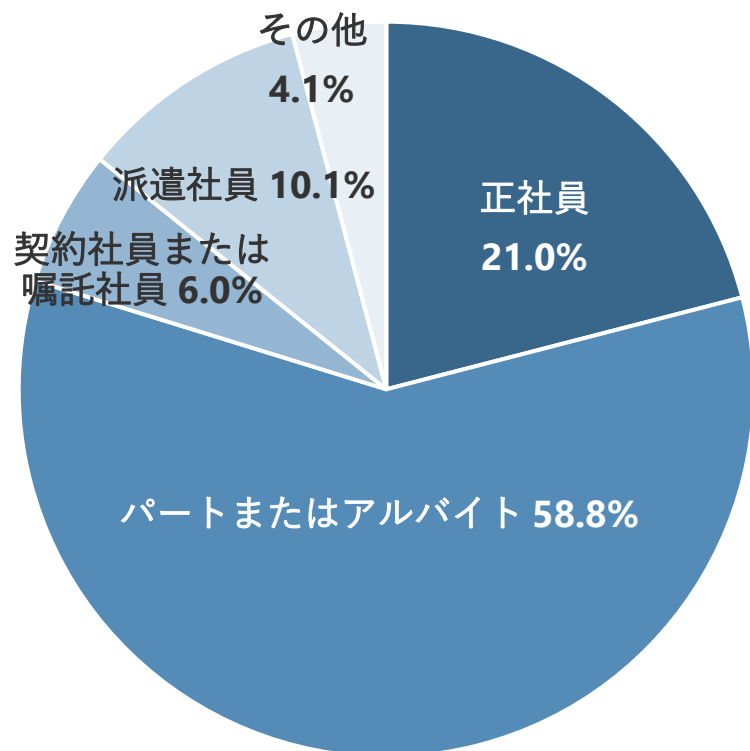
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

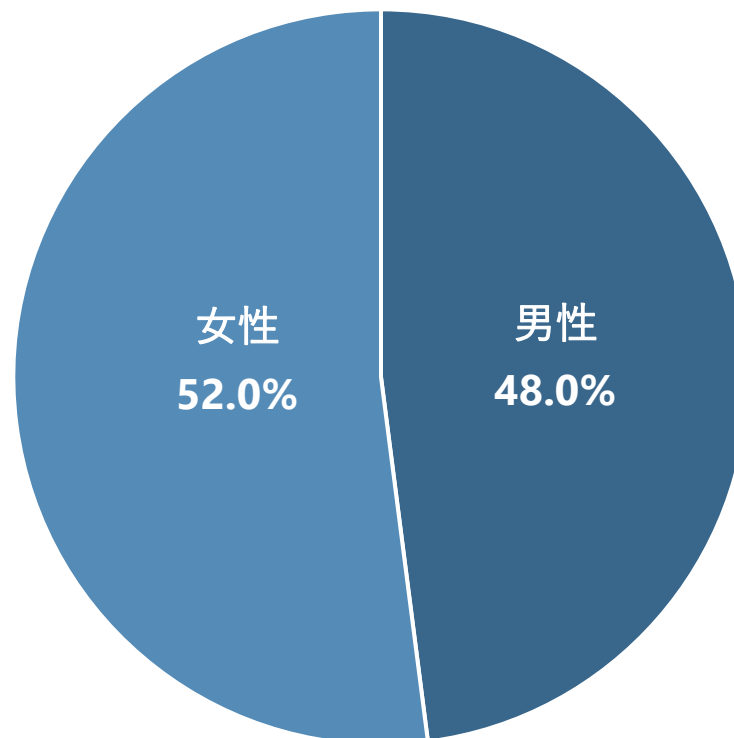
- ▶319件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別

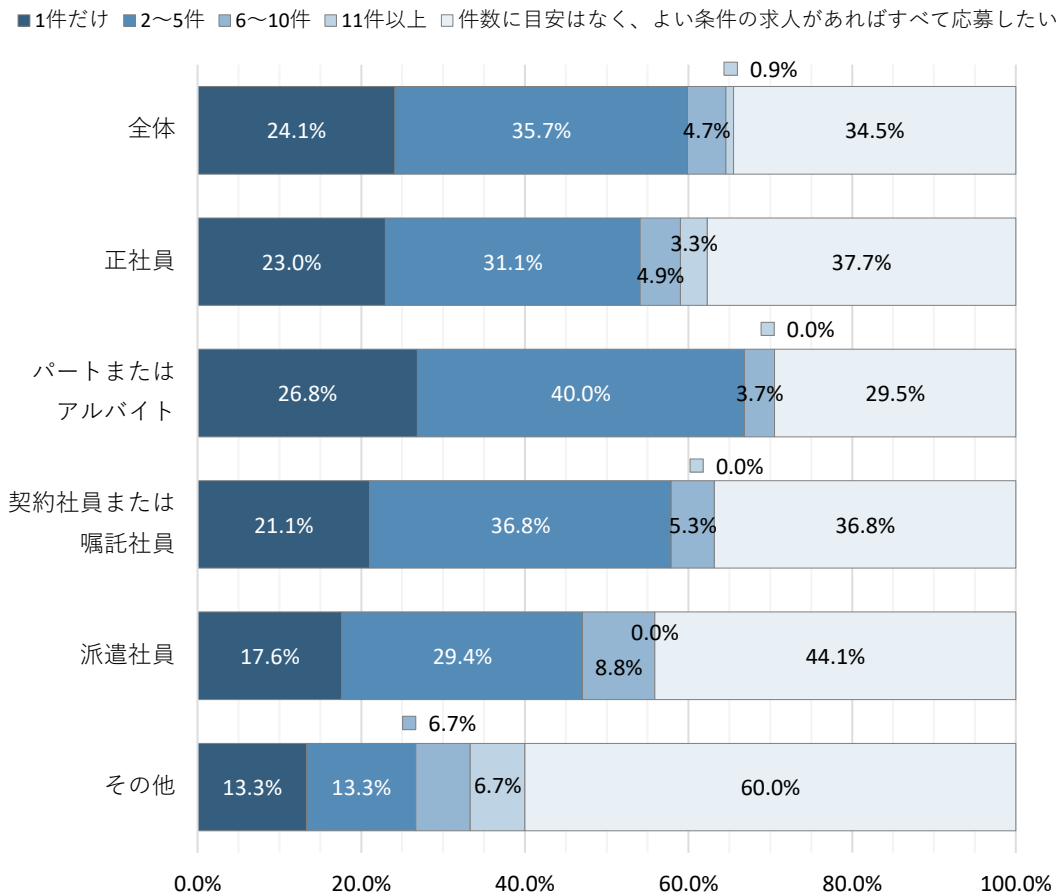


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「2～5件」が最も多く35.7%、次いで「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が34.5%、「1件だけ」が24.1%、「6～10件」が4.7%、「11件以上」が0.9%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は7割強となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、良い条件の求人があればすべて応募したい」の割合は37.7%で最も多くなった。

「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が40.0%で、応募件数に目安を設けて活動している人が多いようだ。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。

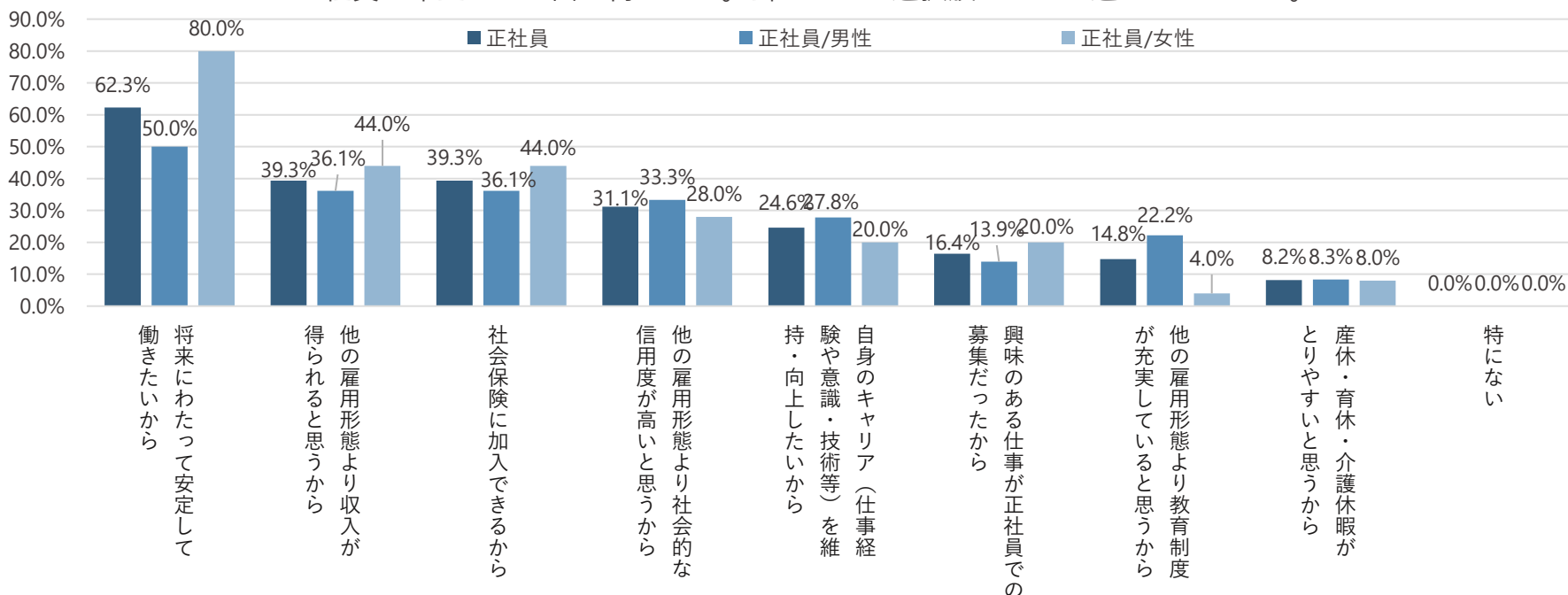


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で62.3%、次いで「他の雇用形態より収入が得られると思うから」「社会保険に加入できるから」が39.3%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「他の雇用形態より教育制度が充実していると思うから」が18.2pt、「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が7.8%高くなった。正社員雇用でスキルを高め、キャリアを積みめると考える人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「将来にわたって安定して働きたいから」が30.0pt、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」「社会保険に加入できるから」が7.9pt高くなった。安定した就業を望んでいる人が8割とかなり多くいることがわかる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



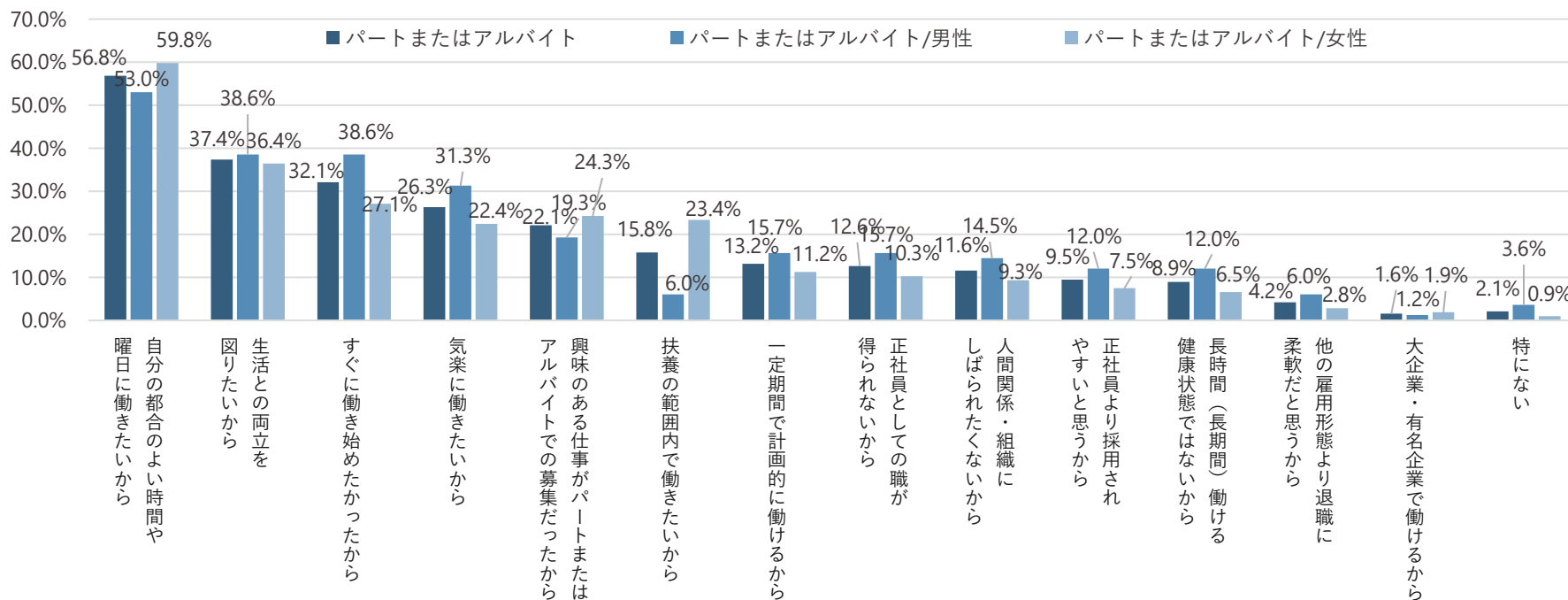
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で56.8%、次いで「生活との両立を図りたいから」が37.4%、「すぐに働き始めたかったから」が32.1%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「すぐに働き始めたかったから」が11.5pt、「気楽に働きたいから」が8.9pt高くなった。応募から採用までのスパンが短いことや正社員等に比べてプレッシャーが少ないことに期待する人が、女性より多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が17.4pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が6.8pt高くなった。扶養の範囲内での仕事を検討している人の多さは、パート・アルバイトを希望する女性の特徴となっている。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

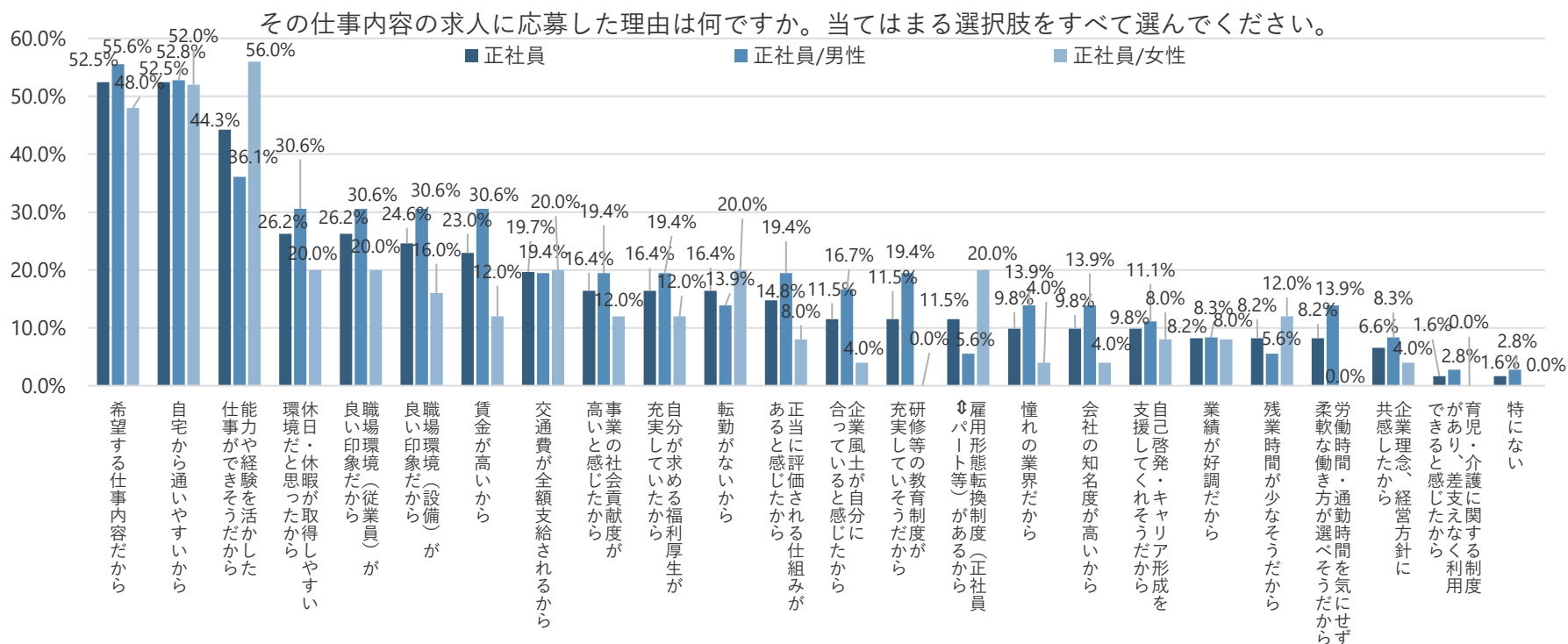


求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最高値となったのは「希望する仕事内容だから」と「自宅から通いやすいから」の52.5%、次いで「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が44.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「研修等の教育制度が充実していそうだから」が19.4pt、「賃金が高いから」が18.6pt、「職場環境（設備）が良い印象だから」が14.6pt高くなった。勤め先で自身がどのような環境に置かれるか、様々な面から考慮しているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が19.9pt、「雇用形態転換制度（正社員⇔パート等）があるから」が14.4pt、「残業が少なそうだから」が6.4pt高くなった。限られた時間の中でも活躍できる仕事が支持されているようだ。



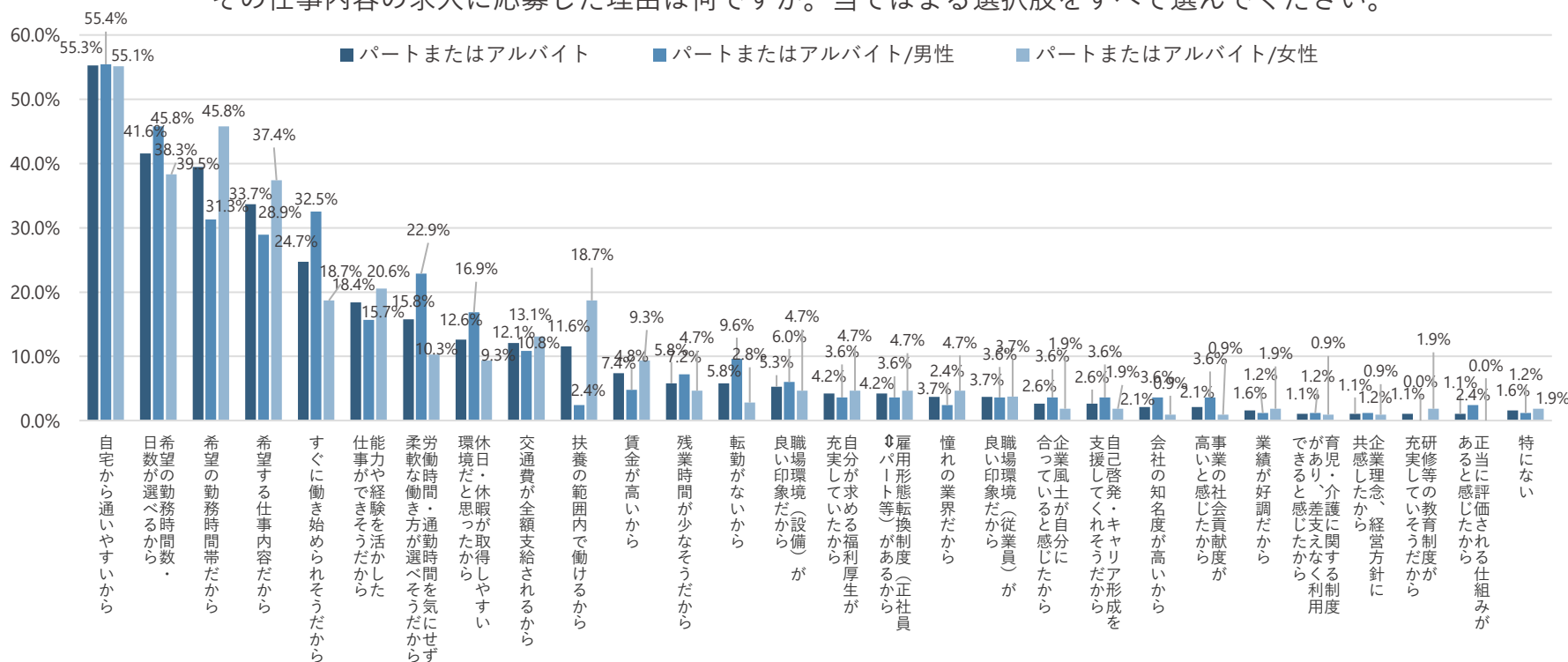
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で55.3%、次いで「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が41.6%、「希望の勤務時間帯だから」が39.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「すぐに働き始められそうだから」が13.8pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が12.6pt、「休日・休暇が取得しやすい環境だと思ったから」が7.6pt高くなった。仕事の時間や休みの取りやすさに柔軟な仕事を探しているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が16.3pt、「希望の勤務時間帯だから」が14.5pt、「希望する仕事内容だから」が8.5pt高くなった。勤務時間や収入など、働ける範囲に制限がある中で、従事できる仕事を探していることがわかる。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



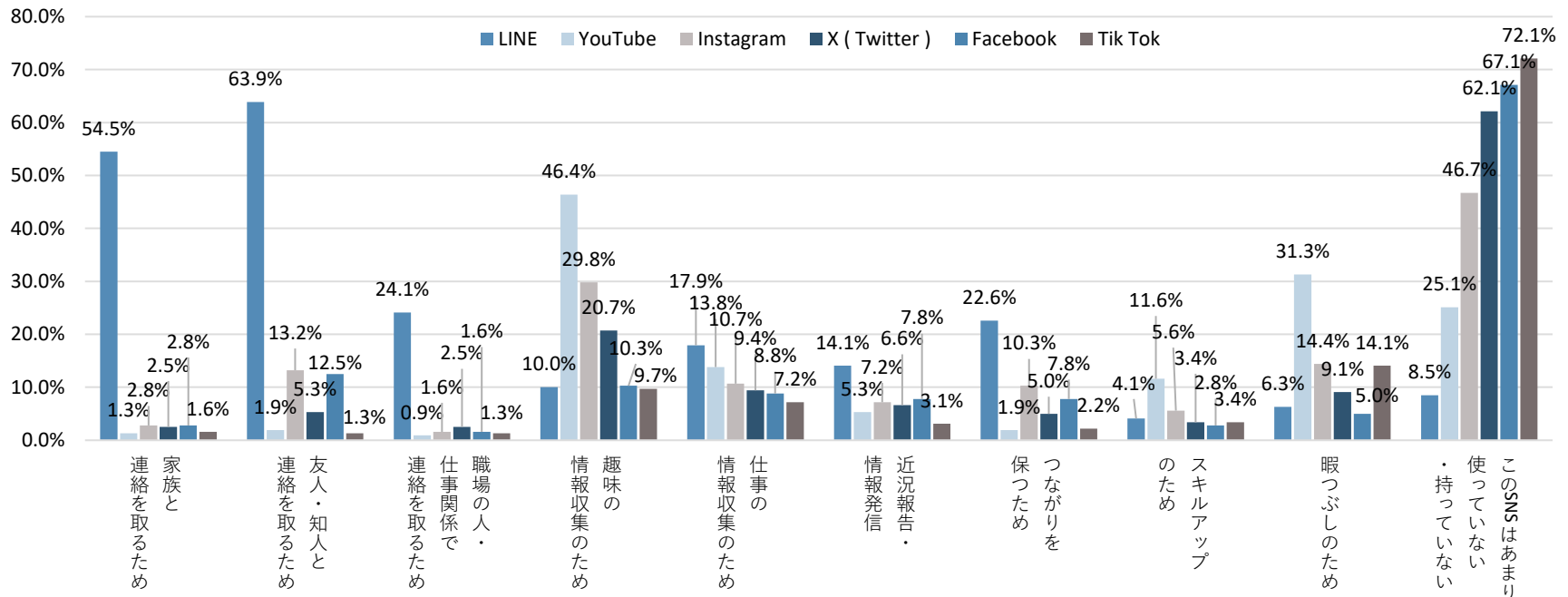
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、主要SNSの利用状況をきいた。今回は「LINE」「YouTube」「Instagram」「X」「Facebook」「Tik Tok」の6つのサービスについてきいている。

普段利用している割合が最も多かったのは「LINE」(91.5%)だった。「LINE」は特に「友人・知人と連絡を取るため」(63.9%)に使っている人が多く、日常的に使われていることがわかる。ほかにも「つながりを保つため」(22.6%)を選ぶ人もおり、連絡手段として定着しているようだ。

「趣味の情報収集のため」に使っているサービスは「YouTube」が最も多く46.4%、次いで「Instagram」が29.8%だった。「YouTube」は情報収集のほか「暇つぶしのため」(31.3%)に利用されることも多く、使い方が人によって分かれていそうだ。

6つのサービスのうち、「このSNSはあまり使っていない・持っていない」が多かったのは「Tik Tok」(72.1%)、次いで「Facebook」(67.1%)だった。特定の世代にアプローチする際には有効な手段といわれることも多いが、全世代にわたって浸透しているわけではないようだ。

以下のサービスを利用した理由をそれぞれすべてお知らせください。



SNSの利用状況について（参考資料）

年代別に利用状況をみると、「30代以下」ではほかの年代と比べ幅広くSNSを利用している様子が見える。また、幅広い年代で「YouTube」は「趣味の情報収集のため」に利用されているようだ。

	家族と連絡を取るため	友人・知人と連絡を取るため	職場の人・仕事関係で連絡を取るため	趣味の情報収集のため	仕事の情報収集のため	近況報告・情報発信	つながりを保つため	スキルアップのため	暇つぶしのため	このSNSはあまり使っていない・持っていない	
30代以下	X (Twitter)	5.3%	13.2%	7.9%	34.2%	5.3%	10.5%	5.3%	5.3%	26.3%	39.5%
	LINE	68.4%	84.2%	52.6%	18.4%	28.9%	23.7%	39.5%	13.2%	15.8%	2.6%
	Facebook	10.5%	21.1%	7.9%	10.5%	13.2%	7.9%	7.9%	7.9%	10.5%	60.5%
	YouTube	2.6%	2.6%	2.6%	60.5%	10.5%	7.9%	0.0%	21.1%	65.8%	10.5%
	Instagram	7.9%	47.4%	7.9%	55.3%	10.5%	10.5%	28.9%	10.5%	26.3%	21.1%
	Tik Tok	10.5%	7.9%	7.9%	34.2%	13.2%	7.9%	2.6%	13.2%	42.1%	36.8%
40代	X (Twitter)	2.3%	0.0%	0.0%	31.8%	6.8%	9.1%	4.5%	6.8%	20.5%	52.3%
	LINE	50.0%	61.4%	31.8%	6.8%	11.4%	20.5%	18.2%	2.3%	4.5%	9.1%
	Facebook	6.8%	4.5%	0.0%	9.1%	13.6%	6.8%	11.4%	2.3%	6.8%	68.2%
	YouTube	2.3%	2.3%	2.3%	47.7%	18.2%	9.1%	0.0%	13.6%	36.4%	13.6%
	Instagram	2.3%	4.5%	0.0%	31.8%	11.4%	6.8%	6.8%	9.1%	18.2%	45.5%
	Tik Tok	2.3%	0.0%	0.0%	9.1%	11.4%	2.3%	0.0%	2.3%	11.4%	72.7%
50代	X (Twitter)	1.0%	8.1%	3.0%	22.2%	11.1%	7.1%	7.1%	4.0%	7.1%	62.6%
	LINE	49.5%	58.6%	23.2%	7.1%	14.1%	10.1%	19.2%	4.0%	4.0%	12.1%
	Facebook	1.0%	9.1%	2.0%	12.1%	7.1%	6.1%	7.1%	2.0%	5.1%	69.7%
	YouTube	1.0%	2.0%	0.0%	44.4%	17.2%	3.0%	1.0%	14.1%	30.3%	29.3%
	Instagram	2.0%	13.1%	0.0%	35.4%	12.1%	7.1%	8.1%	6.1%	15.2%	43.4%
	Tik Tok	0.0%	1.0%	0.0%	7.1%	5.1%	2.0%	1.0%	3.0%	11.1%	77.8%
60代以上	X (Twitter)	2.9%	2.9%	1.4%	12.3%	10.1%	4.3%	3.6%	1.4%	2.2%	71.0%
	LINE	55.8%	63.0%	14.5%	10.9%	19.6%	12.3%	21.7%	2.2%	5.8%	7.2%
	Facebook	0.7%	15.2%	0.0%	9.4%	7.2%	9.4%	7.2%	2.2%	2.9%	66.7%
	YouTube	0.7%	1.4%	0.7%	43.5%	10.9%	5.1%	3.6%	6.5%	21.0%	29.7%
	Instagram	2.2%	6.5%	1.4%	18.1%	9.4%	6.5%	8.0%	2.9%	9.4%	56.5%
	Tik Tok	0.0%	0.0%	0.7%	5.1%	5.8%	2.9%	3.6%	1.4%	9.4%	77.5%